

アスベスト分析調査の対応はお済でしょうか？

国内でのアスベストの分析対象は、クリソタイル、アモサイト、クロシドライト(以下、クリソタイル等)の3種類とされてきました。しかし、それ以外のアスベストである、トレモライトの検出事例が報告され、厚生労働省から平成20年2月6日付けで今後の対応方法が提示されました。

① 分析対象はクリソタイル等に加え、

トレモライト、アクチノライト、アンソフィライト(以下、トレモライト等)を含む6種類とする

② 過去に行った分析調査において、クリソタイル等のみを分析対象としていた場合、トレモライト等を対象とし、*再度分析調査を行う。

* クリソタイル等が非含有の場合のみ

当社では、トレモライト等を含むアスベスト6種類全てを分析対応しております。(社)日本作業環境測定協会主催のクロスチェック事業に合格した分析技術と精度で分析結果をお届け致します。

▶ アスベスト6種類について、含有の有無を

最短3日(定性分析)でご報告いたします。

- 1) トレモライト等の分析方法は「JIS A 1481 2006 解説」に準拠して行います。
- 2) トレモライトとアクチノライトは定性分析で区別出来ないため、両者を合せた形でのご報告となります。

お問い合わせは

フリーダイヤル 0120-01-2590 担当：営業部 _____

